

生理的な機能咬合を考慮した

# 矯正実習コース



JM ORTHO

## 2024年 東京会場 8日間コース

ゴムメタルワイヤーにより  
益々進化しました!!

●日時・内容※各回とも1日目は、10:00~18:00、2日目は、9:00~17:00

- |     |                 |                                    |
|-----|-----------------|------------------------------------|
| 第1回 | 4月 6日(土)・ 7日(日) | ・セファロ分析と診断                         |
| 第2回 | 5月11日(土)・12日(日) | ・ゴムメタルワイヤーを用いた矯正テクニック              |
| 第3回 | 6月 1日(土)・ 2日(日) | ・咬合再構成に必要な顎機能診断                    |
| 第4回 | 7月 6日(土)・ 7日(日) | ・総合診断に必要なデータ収集と分析、治療計画の立案から治療ゴールまで |



●会場 (株) JM Ortho セミナールーム

東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F

●定員 16名 ●参加費 484,000円 (10%対象: 440,000円 / 消費税: 44,000円)

生理的な機能咬合を確立するには、生体における4つのルールの理解が必要である。

- I, ホモサピエンスにおける進化的背景のルール
- II, 個体成長の過程におけるルール
- III, 顎顔面頭蓋における成長発育のルール
- IV, 成長発育における歯の萌出と機能のルール



審美性UP!

これらのルールから診えてくる点は、顎顔面頭蓋の垂直的問題である。

従って、生理的な機能咬合への近道は、生体の垂直的適応能力をうまく引き出し、その個体の持っている条件下で無理のない機能を獲得することにある。

そのためには、顔面骨格・あごの位置(下顎位)・かみ合わせ(咬合平面)それぞれを調和のとれた関係に修復する必要がある。本コースは、特に不正咬合における生理的な機能咬合の確立をめざして顎機能診断器、新素材のゴムメタルワイヤーを用いた矯正テクニック、機能的セファロ分析、SAM咬合器による機能診断等の実習を通じて、調和のとれた関係に修復するために必要な垂直的高径と咬合平面のコントロールの習得を目的としている。

### ◆講師

白数 明義 先生  
(白数デンタルオフィス)



#### 略歴

1953年 岡山市に生まれる  
1978年 岐阜歯科大学(現 朝日大学歯学部)卒業  
1978年 岡山大学歯学部入局(歯科口腔外科学)  
1981年 白数歯科医院開業  
1987年 医学博士(岡山大学医学部)  
2000年 神奈川歯科大学非常勤講師(歯科矯正学)  
2013年 神奈川歯科大学非常勤講師(成長発達歯科学講座)  
2009年 白数デンタルオフィス移転開業

### ◆講師

白数 正義 先生  
(白数デンタルオフィス)



#### 略歴

1979年 岡山市に生まれる  
2005年 長崎大学歯学部卒業  
2010年 神奈川歯科大学大学院歯科矯正学分野卒業  
2010年 白数デンタルオフィス勤務  
2019年 白数デンタルオフィス 院長 就任



日本歯科医師会  
生涯研修事業認定研修会

#### ●お申込みはWebサイトから

弊社ホームページ内にあるセミナー案内ページから必要事項を入力し、お申し込みください。

#### ●お支払い

クレジットカードによる一括払いのみとなります。  
ご利用可能なクレジットカードは、  
VISA、Master、JCB、AMEX、Dinersです。

#### ◆お問い合わせ 株式会社 JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F  
TEL 03-5281-4711 (平日 10:00~16:00) FAX 03-5281-4716

JM Ortho セミナー

🔍 検索

<https://www.jmortho.co.jp/>  
★スマートフォンからもお申込みいただけます。



お申込み締切 2024年3月29日(金)  
定員に達した時点で受付終了となりますのでご了承ください。

主催 株式会社 JM Ortho